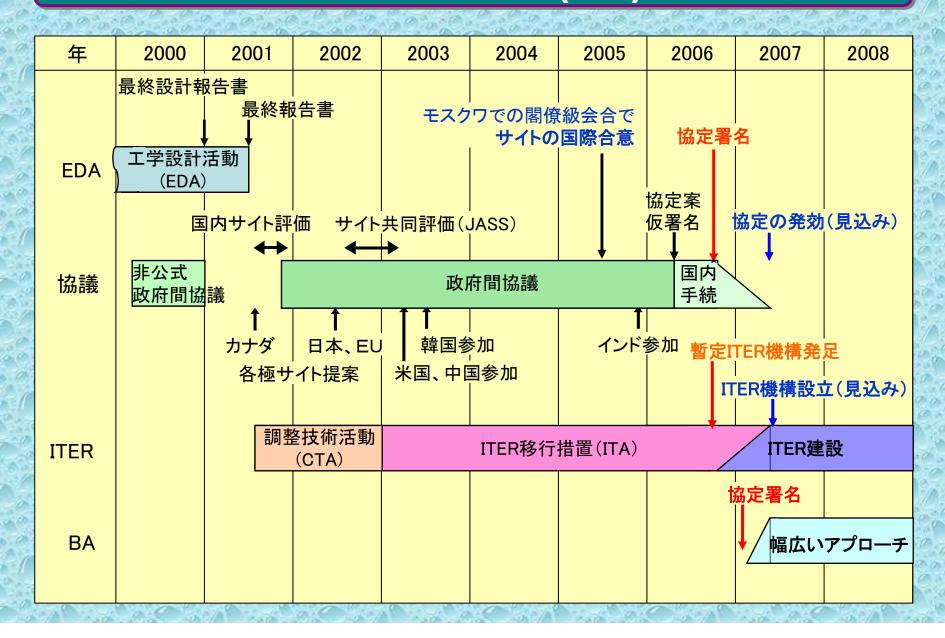
核融合エネルギーフォーラム 第1回全体会合 2007年7月13日 経団連会館・国際会議場

# ITER計画と幅広いアプローチ の最近の進捗について

日本原子力研究開発機構 松田慎三郎

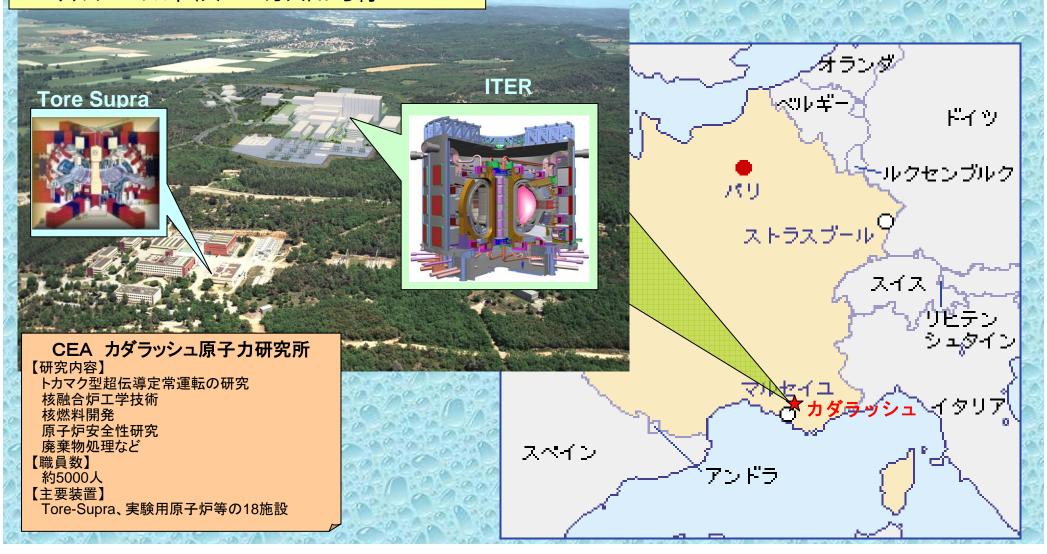
## ITER・幅広いアプローチ(BA)計画の進捗



## フランス・カダラッシュ

### カダラッシュ

- ・マルセイユ市(人口120万人)から約70km
- ・エクサンプロバンス市(人口15万人)から約40km



## ITER計画に関するこれまでの経緯

2005年6月28日 閣僚級会合

サイト地が欧州(フランス・カダラッシュ)に決定



2006年11月21日

ITER協定署名、ITER協定の暫定適用(パリ)



2007年2月5日

幅広いアプローチ協定署名



2007年5月9日 ITER協定・幅広いアプローチ協定締結について国会承認



2007年5月29日 ITER協定受諾書をIAEAへ寄託 2007年6月 1日 幅広いアプローチ協定発効、実施機関として日本原子力研究開発機構を指定

### ITER計画に関するこれまでの経緯と今後の予定



2007年6月21日 第1回幅広いアプローチ運営委員会開催(東京)

2007年 7月11,12日 ITER暫定理事会開催(東京)



2007年11月(予定) 第1回ITER理事会開催(カダラッシュ)

2007年11月29日 第2回幅広いアプローチ運営委員会開催(バルセロナ)

### ITER機構設立のための協定関連文書の主な内容

#### ITER機構

- ・ITER機構長・・・・・ITER機構の代表者。機構職員を選定・監督。任期5年(再任1回のみ)
- ・首席副機構長、副機構長・・・・・各分野について、ITER機構長をサポート
- ・ITER理事会・・・・・ITER事業計画の承認、ITER幹部職員の任命、各種規則の決定等。

### スケジュール

・建設期(10年間)→運転期(20年間)→除染期(5年間)→廃止措置(ホスト極)

#### 建設期(10年間)

#### 〇費用分担

欧州、<u>日本</u>、米国、韓国、中国、ロシア、イント 45.5% 9.1% 9.1% 9.1% 9.1% 9.1% 9.1%

〇調達分担

欧州、 日本、 米国、 韓国、中国、 ロシア、 イント 4 : 2 : 1 : 1 : 1 : 1

〇職員枠: 調達分担割合に準じる

### 運転期(20年間)

### 〇費用分担

欧州、<u>日本</u>、米国、韓国、中国、ロシア、イント 34% 13% 13% 10% 10% 10% 10% 10%

〇実験計画決定等のための投票加重率

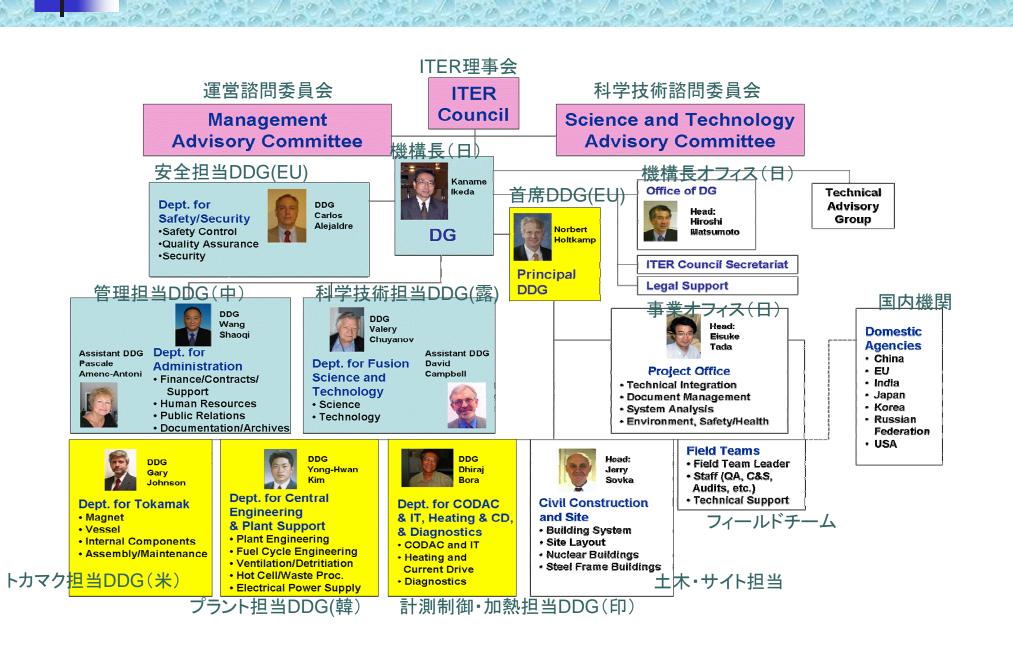
欧州、日本、米国、韓国、中国、ロシア、イント 30 : 15 : 15 : 10 : 10 : 10 : 10

〇職員枠: 費用分担割合に準じる

#### 国内機関

・各極は、国内機関(日本の場合は、日本原子力研究開発機構)を通じて、ITER機構に対し、調達機器の納入及び職員の派遣に関することを行う。

### ITER機構の運営体制



### ITER計画の現状

● 2006年12月に暫定ITER機構が設立され、池田機構長のもとITER機構の組織を整備中。人員規模は現在、専門家が約130人。2007年中に専門家を180人規模に増員する計画。

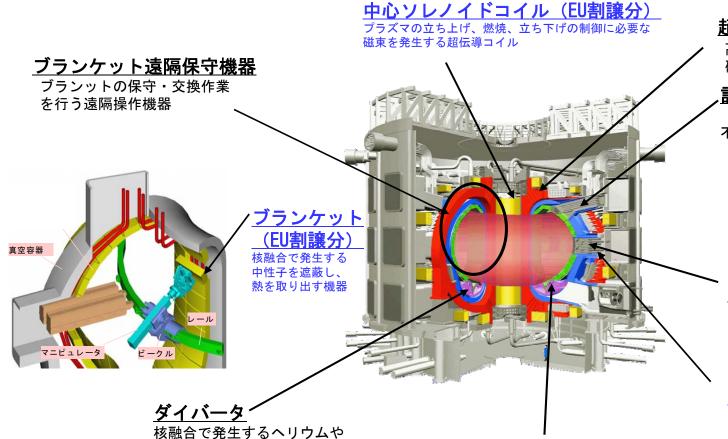


CEAカダラッシュ研究所内の ITER仮設事務所



● ITERカダラッシュによりサイト整備が進められている。2007年1月から樹木の伐採が開始され、3月末までに75haの伐採を完了。2007年10月までにサイト基礎の準備(整地、サイト内道路、暫定的フェンスの設置、給排水網の整備等)を完了予定

### ITER計画において我が国が分担する装置・機器



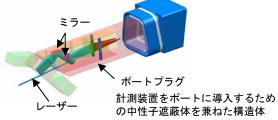
不純物粒子を排出する装置

#### 超伝導コイル

高温のプラズマを閉じ込めるための 磁場を発生する機器

#### 計測装置

プラズマ中のイオンと電子の密度や温度、 不純物、中性子等の分布を測定する機器



#### 高周波加熱装置

電子レンジの原理で電磁波でプラズマを 加熱する装置

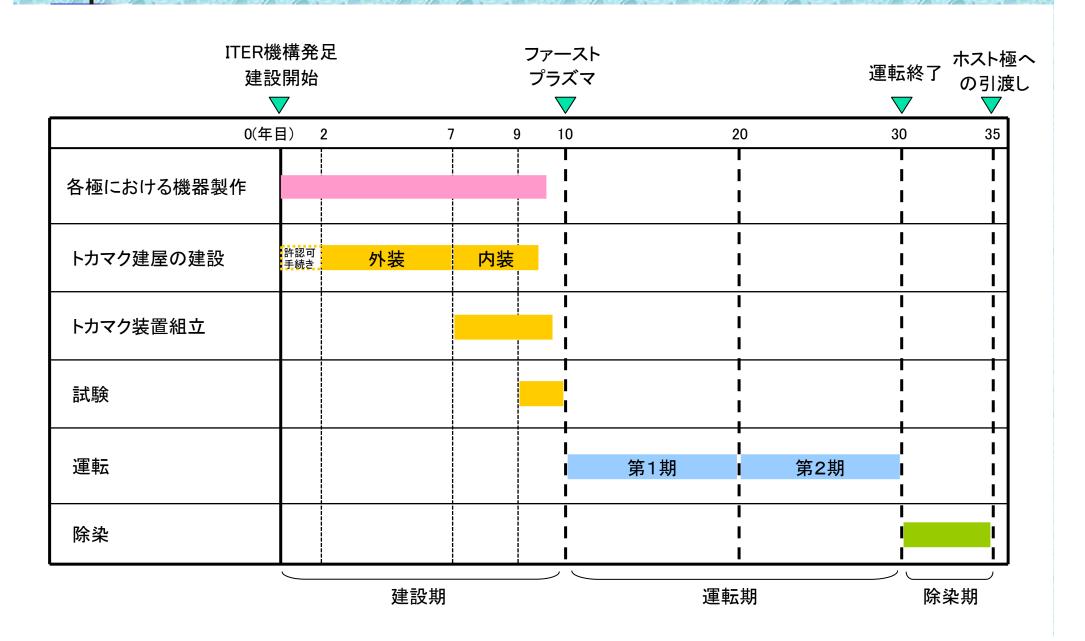
#### 中性粒子入射加熱装置(EU割譲分)

高エネルギーの中性粒子をプラズマに入射させて プラズマを加熱する装置 うち高電圧機器の一部を、日本が調達

トリチウムプラント設備 (EU割譲分)

燃料であるトリチウムの分離回収、精製、処理 及びプラズマへの再注入を行うための設備

## ITER計画全体スケジュール(予定)

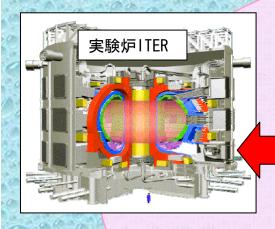


## 幅広いアプローチ活動とITER

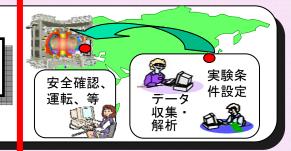
### 国際核融合エネルギー研究センター

原型炉 設計・R&D調整センター

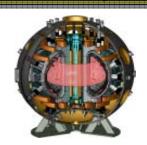




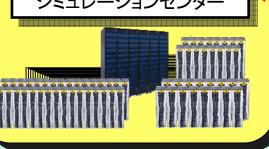
ITER遠隔 実験センター



サテライト トカマク装置



核融合計算機 シミュレーションセンター



国際核融合材料照射施設 工学実証·工学設計活動



### 幅広いアプローチ活動の実施体制

### 幅広いアプローチ協定(日欧)

協力期間:10年

事業規模:920億円(日欧で半分ずつ分担)

実施機関

欧州 極内機関

物納貢献 現金貢献 人員貢献 運営委員会

事業長の指名 各事業の計画の承認 等

> <del>-------</del> 監査 ------

事業委員会

事業長 パスカル・ギャラン氏

国際核融合 材料照射施設 工学設計活動 (IFMIF-EVEDA)

事業チーム

事業委員会

事業長

国際核融合エネルキー 研究センター (IFERC)

事業チーム

事業委員会

事業長石田真一氏

サテライトトカマク装置 (JT-60SA)

事業チーム

実施機関

原子力機構

物納貢献 現金貢献 人員貢献

研究活動には、日本国内とITER参加極から幅広く参加を求める。

### 幅広いアプローチのスケジュール

将来 幅広いアプローチ期間(10年間) 青森国際核融合エネルギー研究センター(青森県六ヶ所村) サイト整備及び建屋の建設 国際核融合材料照射施設工 学実証•工学設計活動 核融合計算シミュレーションセンター ITER遠隔実験センター 原型炉設計・ 研究開発調整センター 大学・国際連携センター サテライトトカマク(茨城県那珂市) JT-60の改修 運転

## 幅広いアプローチ活動六ヶ所サイト

(青森県六ヶ所村)



## 六ヶ所サイト用地造成工事開始



### ITER-BAに関する国内実施・協力体制

